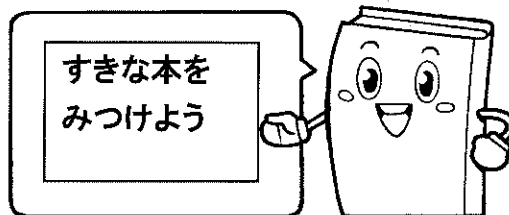
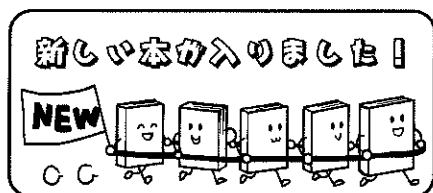


本はともだち

2022

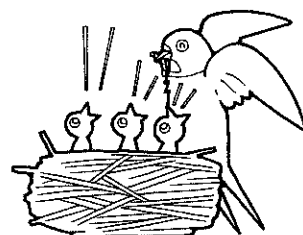
5月の図書館だより

青木小図書館



『 やさいのがっこう いちごちゃんはやさいなの? 』 なかやみわ・さく (白泉社)

やさいのがっこうから にゅうがくあんないがとどくと、ふたごのいちごは、とても おどろきました。なぜって? ふたごのいちごは、じぶんたちはくだものだと おもっていたから。



『 かまきりのちよん 』 得田之久 さく/え (福音館書店)

かまきりのちよんが、つゆくさの あいだから でてきた。
さあ どこに行くのかな?

『 ばあばにえがおをとどけてあげる We're going on a joy hunt! 』

コーリン・アーヴェラス ぶん イザベル・フォラス え まつかわまゆみ やく (評論社)

ばあばは このごろ、げんきがない。 どうしたのかな…。

『 きんいろのしか 』 バングラデシュの昔話 ジャラルール・アーメイド・案

石井桃子 再話 秋野不矩 画 (福音館書店)

むかし、クリスタンとよばれた みなみのくにに、ひとりの王さまが すんでいました。
この王さまが よのなかで なによりも好きなのは きんでした。
ある日 王さまは かりにでて金いろのしかをみつけると…。

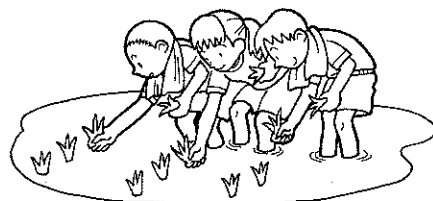
『 すうがくでせかいをみるの 』 ミゲル・タンコ 作 福本友美子 訳

日本語版監修 西成活裕 (東京大教授) (ほるぷ出版)

うちのかぞくには みんなそれぞれ すきなことがある。
すきなことがあるっていいな。さがしてみよう…これだ! すうがく!

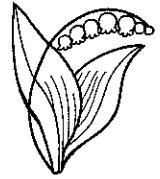
『 クリスマスのうさぎさん 』 ウィルとニコラス さく・え わたなべしげお 訳 (福音館書店)

もう ひとつ ねると、クリスマス。
あしたは、いちねんじゅうで、いちばん まちどおいしいひです。



『 111本の木 』 リナ・シン 文 マリアンヌ・フェラー 絵 こだまともこ 訳 (光村教育図書)

女の子ひとり=111本の木。インドのある村では、女の子が生まれるたびに、111本の木を植えて お祝いします。これは、本当の物語です。



『 不思議駄菓子屋 銭天堂 17 』 廣嶋玲子・作 Iyajya・絵 (信成社)

あの駄菓子屋をうらむ男がもうひとり…。

『 児童版 十年屋 5 ひまな時もございます 』 廣嶋玲子 作 佐竹美保 絵 (ほるぷ出版)

このごろのお客様ときたら、呪われた花びんに、ささやくドクロと、魔法使いの腕がなる依頼ばかりだったのに、ワケあってみんな契約不成立。十年屋はひまなのです…。

『 児童版 十年屋と魔法街の住人たち 3 お天気屋と封印屋 』 廣嶋玲子 作 佐竹美穂 絵(ほるぷ出版)

お天気屋のピビと封印屋のポーさんのお茶会が始まります。
さあ、魔法使いたちはいったいどんなおしゃべりをするのでしょうか。

『 あやしの保健室 II ①九年に一度の誕生日 』 染谷果子 作 HIZGI 絵 (小峰書店)

わたくし、新任ではなく養護教諭二年目になりますのよ！
九年かけて人の一年分の成長をする奇野妖乃は、今年が二十五歳の誕生日。
今度の学校ではどんなことがあるのでしょうか…。

『 チョコレートタッチ 』 パトリック・スキーン・キャトリング 作 佐藤淑子 訳/ 伊津野果也 絵(文研出版)

ジョンは、おかしがだいすきな男の子。ごはんやあかずはのこして、おかしばかりを食べています。
なかでも、チョコレートには目がありません。ある日、ひろったコインで買ったチョコレートを食べたところ、ふしぎなことがおこりはじめて…。

『 この世界からサイがいなくなってしまう アフリカでサイを守る人たち 』 味田村太郎 (Gakken)

南アフリカ共和国、サバンナ。サイの絶滅を防ぐため、密猟者と戦う人たちがいる。

『 都会のトム&ソーヤ ⑱ 19BOX～日常～ 』 はやみねかおる 画 にしけいこ (KADOKAWA)

内人と創也が究極のゲーム作りのために集っている砦の入り口に捨てられていた、大量の部品。組み立ててみると、それはジュークボックスで、100円を入れるたびに物語が語られ…。



『 風の神送れよ 』 熊谷千世子 くまおり純=絵 (小峰書店)

疫病神を祓い、地区境まで送り出す、コト八日行事。
優斗たちが暮らす地区では、2日間にわたる行事のすべてがこどもたちにまかされる。
だがコロナ禍で行事の開催があやぶまれ…。
「コト八日行事」は、長野県南部、天竜川上流域を中心に伝わる行事です。